

令和4年度 公共事業再評価調書

1. 事業説明シート

(区分) **国補** 県単

事業名	道路事業 [緊急道路整備改築事業 (国補)]		事業箇所	北杜市須玉町若神子鯨	地区名	(一) 日野春停車場線 (鯨バイパス)	事業主体	山梨県
-----	------------------------	--	------	------------	-----	---------------------	------	-----

計画期間	当初計画	現計画	変更計画
	H28~R3	H28~R4	H28~R12
総事業費	900 百万円	900 百万円	1,500 百万円

④特記事項 (関連事業概要等)
 ・なし

(1) 事業の概要

①事業目的及び効果

一般県道日野春停車場線は、国道20号と国道141号を結ぶ補助幹線道路である。しかしながら若神子鯨の薬師堂橋付近は、幅員が狭小で橋梁付近の道路線形が悪く大型車同士のすれ違いも困難な状況であり、東詰交差点は主要渋滞箇所になっている。このことから、交通の円滑化や通行の安全確保を図るため、道路整備を進める必要がある。

- 主要目標 ○生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上
 混雑時走行速度 29.2km/h (R3実測値) < 30km/h以下※
 自動車交通量 3,195台/12h (H22センサス) < 3,428/12h以上 (平日) ※
 ※評価基準値
- 副次目標 ○災害に強い道路の確保
- 副次効果 ○緊急時の避難・救助機能の確保

②事業概要

計画延長 L=830m W=5.5(7.0) m
 道路幅員 車道5.5m (2車線)

③全体計画

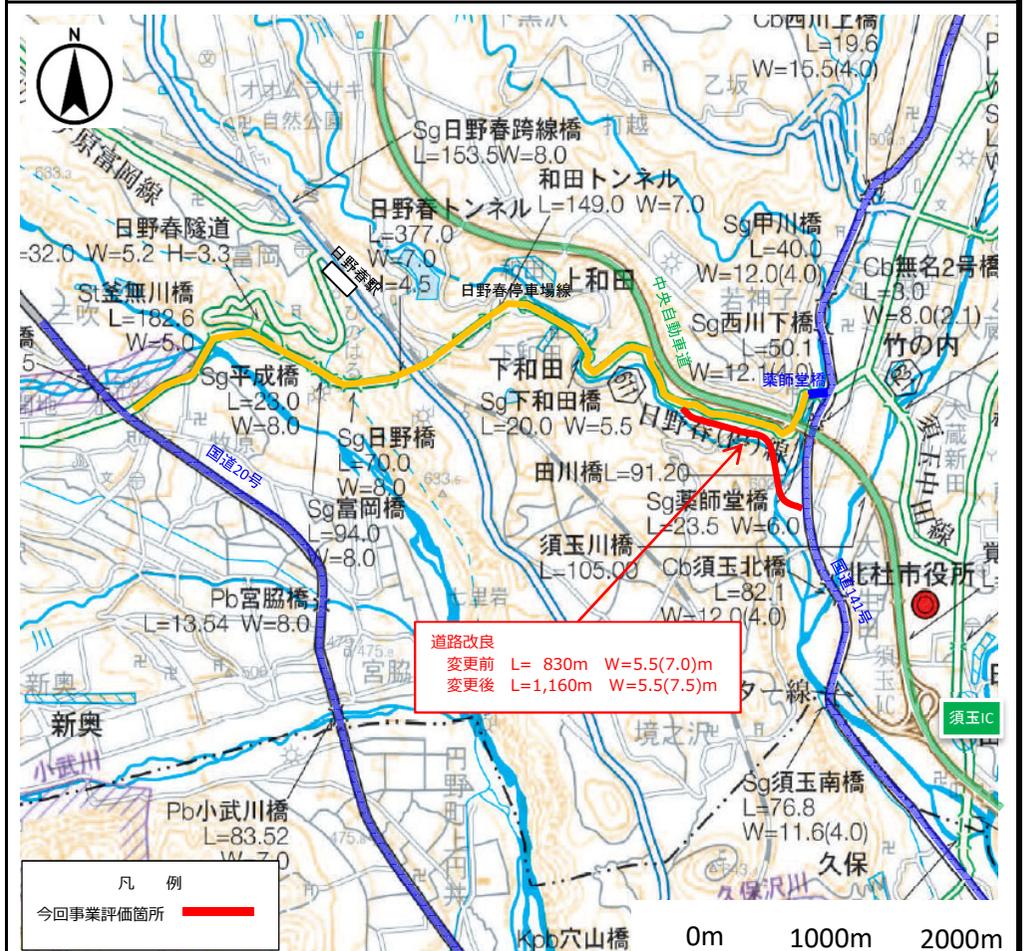
		令和3年度まで	令和4年度 (評価実施年度)	令和5年度以降
現計画	工事内容	測量・地質調査 道路詳細設計 橋梁詳細設計 用地取得・補償	道路工事 橋梁工事	-
	事業費	750 百万円	150 百万円	- 百万円
変更計画	工事内容	測量・地質調査 道路詳細設計 橋梁詳細設計 用地補償	用地測量 用地取得・補償	用地取得・補償 道路工事 橋梁工事
	事業費	137 百万円	60 百万円	1303 百万円

※現計画欄は計画値、変更計画欄は前年度までは実績値、当年度以降は計画値を記入。

⑤これまでの評価状況

・なし

(2) 事業位置図等



2.評価シート（1）

（1）事業を巡る社会経済情勢等の変化

（今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容）

①地域・住民の意向状況

地域住民から、令和元年8月早期完成要望が提出されている。

②産業・経済情勢

令和元年11月、近隣地域に大型のショッピングセンターが開業した。

③国等の方針

なし

④上位計画・関連事業計画等

「山梨県総合計画」（令和3年改定）

「山梨県社会資本整備重点計画―第4次―」（令和3年3月）

「山梨県強靱化計画」（令和2年3月改定）

「山梨県橋梁長寿命化実施計画」（令和2年11月改定）

「道路の整備に関するプログラム」（令和3年3月改定）

⑤自然環境条件等

なし

⑥その他

なし

（2）評価時点の費用対効果分析

項目		着手時点	変更計画時点
総事業費		900 百万円	1500 百万円
工期		H28~R3	H28~R12
評価基準年		H27	R4
経済 効 率 性	費用	742 百万円	1251 百万円
	建設費	690 百万円	1183 百万円
	維持管理費	52 百万円	68 百万円
	その他()	百万円	百万円
	便益	1358 百万円	2184 百万円
	走行時間短縮	800 百万円	1689 百万円
	走行費用減少	500 百万円	240 百万円
	交通事故減少	58 百万円	30 百万円
	その他※	百万円	225 百万円
	B/C		1.8

費用便益分析マニュアルにより算出 採択基準値1.0以上

※その他は、救急救命率向上便益、観光客増加便益

（3）これまでの計画変更等の概要

（R3年度変更内容）

道路線形決定に不測の日数を要したことにより計画期間を1年延長し、令和4年度までとした。

評価シート(2)

(4) 事業進捗状況及び見込み

①進捗率
別表のとおり。
R4年度進捗率(現計画)100%→(実績)21.9%→(変更計画)13.1%

②進捗率実績が計画と相違している理由
道路線形の決定に不測の日数を要したため。

③総事業費の変更内容

変更工種等	事業費増減	変更理由
道路線形の変更	450百万円 増	近傍にてショッピングセンターが開業し、近隣交差点に信号機が設置され、交通形態の変更に伴い、国道との接続位置を既設の交差点に集約することとし、道路延長が増加したため。
盛土形式の変更	150百万円 増	隣接する水田への影響を抑えるため、盛土を直壁構造へ見直したため。
合計	600百万円 増	

④事業期間の変更理由及び進捗予定
道路線形の変更について、地元の合意が得られたことから計画的かつ効率的な実施に努め、工期を8年延長し令和12年度の完了を予定している。

⑤今後の事業執行における留意点
道路線形決定の関係機関協議を進める。
線形変更に伴い、市道の付け替えが発生し、県道との合流地点での安全対策を講ずる必要がある。

(5) 環境負荷等への配慮

なし

(6) コスト縮減の可能性

なし

(7) 代替案立案の可能性

なし

(8) 所管部の今後の方針 継続 見直し継続 ・ その他 ()

(理由)
道路線形決定の地元合意を得ていることから、関係機関協議を進め、継続的に事業を実施し整備効果を早期に発現させるため、変更計画に基づき令和12年度の完成を予定している。

〇別表-進捗率(事業費ベース)

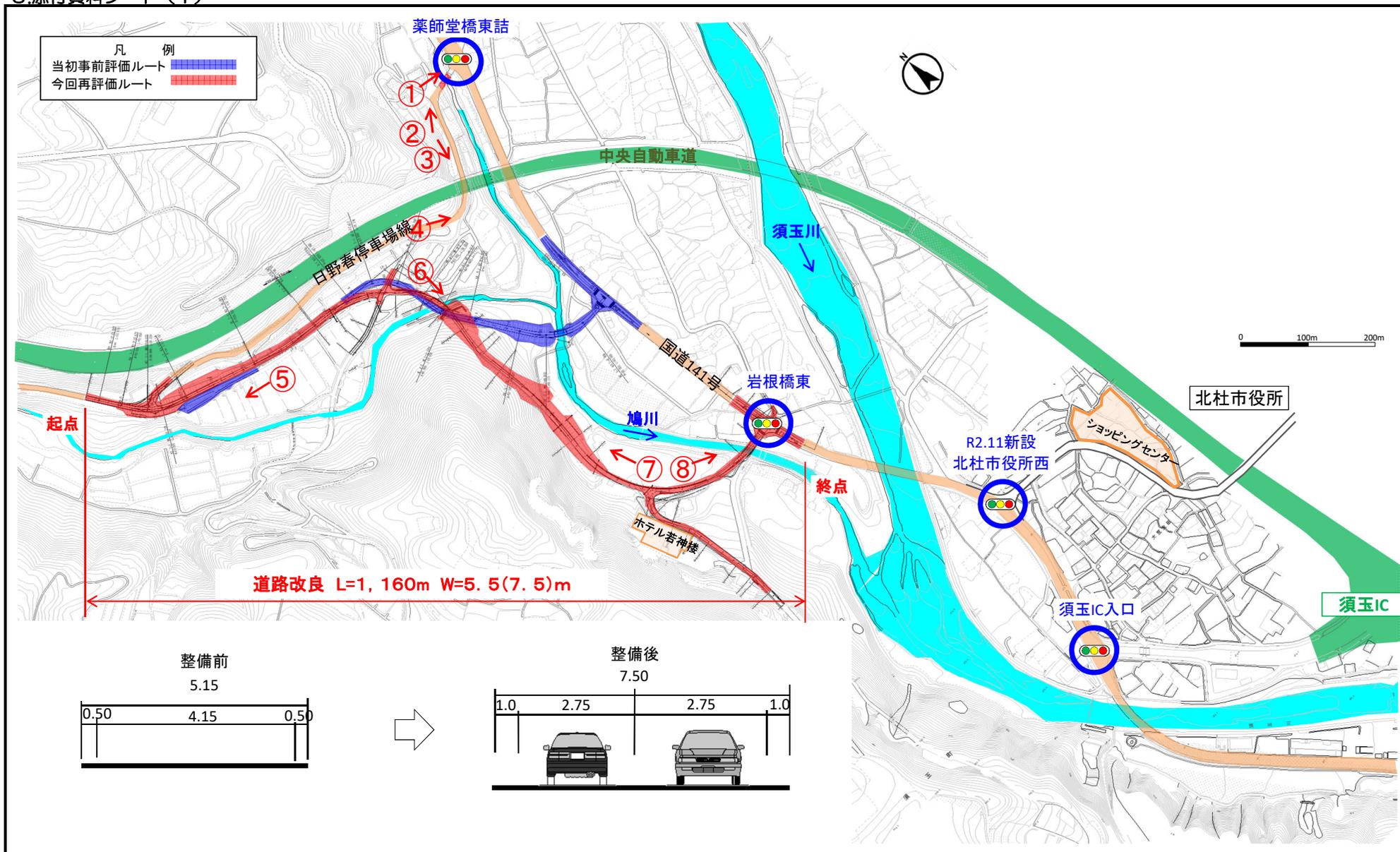
算出方法：【上段】現計画の計画事業費/総事業費×100 【中段】現計画の実績事業費/総事業費×100 【下段】変更計画の計画事業費/総事業費×100 単位：%

	年度	*H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12		
現	計画	5.6	11.1	22.2	38.9	55.6	83.3	100										
	実績	1.9	4.7	4.8	8.6	13.5	15.2	21.9										
	変更計画							13.1	17.8	26.5	39.8	53.1	66.5	79.8	93.1	100		

*事業着手年度又は評価年度

*R4年度の実績は見込み

3. 添付資料シート (1)



3. 添付資料シート (2)



①薬師堂橋から国道141号を望む



②薬師堂橋から国道141号を望む



③幅員狭小箇所



④幅員狭小箇所

3. 添付資料シート (3)



⑤ 起点側現道との交差点部



⑥ 鳩川渡河部



⑦ 岩根橋より起点側を望む



⑧ 岩根橋東交差点

4.年度別事業費内訳表（変更計画の内容）

年度	変更事業費 (千円)	事業概要	進捗率 (%)
H28	17,258	路線測量、道路詳細設計	1.2
H29	24,939	路線測量、地質調査、道路詳細設計	2.8
H30	1,065	路線測量、地質調査、用地補償	2.9
R1	34,051	道路詳細設計、橋梁詳細設計、用地補償	5.2
R2	43,984	路線測量、地質調査、道路詳細設計、用地補償	8.1
R3	15,675	用地測量、用地補償	9.1
R4	60,000	用地測量、用地買収・補償	13.1
R5	70,000	用地買収・補償	17.8
R6	130,000	用地買収・補償、道路工事	26.5
R7	200,000	道路工事	39.8
R8	200,000	道路工事、橋梁工事	53.1
R9	200,000	道路工事、橋梁工事	66.5
R10	200,000	道路工事、橋梁工事	79.8
R11	200,000	道路工事、橋梁工事	93.1
R12	103,028	道路工事	100.0
合計	1,500,000		